



令和元年10月4日
海上保安庁

北太平洋地域6カ国の連携・協力に係る共同宣言を採択

～第20回北太平洋海上保安フォーラムサミット結果概要～

9月30日から10月4日まで、ロシア・ウラジオストクにおいて、「第20回北太平洋海上保安フォーラムサミット」が開催され、岩並秀一海上保安庁長官が出席しました。

本会合では、参加6カ国が連携して実施する取組みについて、今後の活動の方向性について議論が行われたほか、海上での犯罪取締り等に関する情報交換も行われ、北太平洋の治安の維持と安全の確保における多国間での連携・協力の推進が確認されました。

1. 開催期間・場所

期 間： 令和元年9月30日(月)～10月4日(金)

場 所： ロシア・ウラジオストク

2. 参加機関

日 本 海上保安庁 : 岩並 秀一 長官

カナダ 沿岸警備隊 : ロジャー・ギラード 長官補

中 国 海警局 : 王仲才 局長

韓 国 海洋警察庁 : チョ・ヒョンベ 庁長

ロシア 国境警備局 : メドヴェージェフ・ゲンナジー副長官

米 国 沿岸警備隊 : リンダ・ファガン太平洋方面司令官

3. 結果概要

- ・ 北太平洋の公海における漁業監視共同パトロールの実施状況について報告があり、今後の実施計画について議論しました。
- ・ 各国における密輸・密航等の不法取引やセキュリティ対策に関する好事例、大規模な海難や災害発生時における対策等について、情報交換を実施しました。
- ・ 本年6月に日本で開催された東京オリンピック・パラリンピックにおける海上警備対策と救助対応をテーマとした多国間多目的訓練について評価を行うとともに、次回訓練はカナダにおいて「大規模救助活動」をテーマに実施することが決まりました。
- ・ 会議の総括として、参加国間の連携・協力関係を確認する「共同宣言」を採択するとともに、次回会合を来年、アメリカにおいて開催することが決まりました。

・ 会合の様子



全体会合の様子



共同宣言署名式の様子